

《磁気共鳴断層撮影装置アップグレード一式》

仕様書

○性能・機能に関する要件

磁気共鳴断層撮影装置アップグレードに関して以下の要件を満たすこと。

- 1 磁気共鳴断層撮影装置アップグレードについて以下の要件を満たすこと。
 - 1-1 磁気共鳴断層撮影装置1に関して、撮像機能は以下の要件を満たすこと。
 - 1-1-1 ディープラーニングによって開発されたアルゴリズムを用いた画像再構成が可能であること。
 - 1-1-2 ディープラーニングアルゴリズムにより、ローデータから画像再構成を行う際にノイズリダクションが可能であること。
 - 1-1-3 ディープラーニングアルゴリズムにより、ローデータから画像再構成を行う際にトランケーションアーチファクトリダクションが可能であること。
 - 1-1-4 ディープラーニングアルゴリズムにより、ローデータから画像再構成を行う際に画像尖鋭度向上が可能であること。
 - 1-1-5 体内金属アーチファクトの低減を目的とした VAT 法および SEMAC 法を用いた 3D 撮像法を有すること。送信ビンの最適化により短時間撮像が可能であること。
 - 1-2 磁気共鳴断層撮影装置2に関して、撮像機能は以下の要件を満たすこと。
 - 1-2-1 ディープラーニングによって開発されたアルゴリズムを用いた画像再構成が可能であること。
 - 1-2-2 ディープラーニングアルゴリズムにより、ローデータから画像再構成を行う際にノイズリダクションが可能であること。
 - 1-2-3 ディープラーニングアルゴリズムにより、ローデータから画像再構成を行う際にトランケーションアーチファクトリダクションが可能であること。
 - 1-2-4 ディープラーニングアルゴリズムにより、ローデータから画像再構成を行う際に画像尖鋭度向上が可能であること。
 - 1-2-5 体内金属アーチファクトの低減を目的とした VAT 法および SEMAC 法を用いた 3D 撮像法を有すること。送信ビンの最適化により短時間撮像が可能であること。